



# 東京園芸ニュース (28年度-94号)

平成29年2月 / 群馬県東京園芸情報センター

## 「とちおとめ」「スカイベリー」等のブランドいちごをPR 「Yokohama Strawberry Festival 2017」が開催!

### 「Yokohama Strawberry Festival 2017」

- 期間：2月3日(金)～2月12日(日)
- 場所：横浜赤レンガ倉庫 イベント広場
- 主催：横浜赤レンガ倉庫(株)横浜赤レンガ、(公財)横浜市芸術文化振興財団
- 協賛：栃木いちご消費宣伝事業委員会(JA全農とちぎ)、(株)池光インタープライズ
- 内容：ブランドいちごのサンプリング、いちごスイーツや雑貨の販売等

### ■無料サンプリングやイベント限定スイーツ!

今年で5回目を迎える横浜赤レンガ倉庫のストロベリーフェスティバルが、2月3日から10日間の日程で開催されています。無料サンプリングは栃木県産の「とちおとめ」と「スカイベリー」、千葉県産の新品種「チーバベリー」(協力：千葉県)、福島県産の「ふくはる香」(協力：福島県いわき市)の4種類が日替わりで行われ、長蛇の列ができていました。特設会場の「いちごマーケット」には、老舗から新感覚スイーツを提供するお店など過去最高の18店舗が集結し、「とちおとめのオムレット」や「紅ほっぺのチョコディップ」等ここでしか味わえないイベント限定のいちごスイーツやいちご雑貨などが販売されていました。

また、千葉県のいちご新品種「チーバベリー」のお披露目も行われていました。「チーバベリー」は、2017年1月からいちご狩り・直売を中心にデビューした新品種で、大果で果汁が多く、年内収量は落ちますが3月までのトータル収量はとちおとめを超える等の特徴を持っています。

(株)横浜水信では、今年も「4種のいちごセット」が販売されました。今年は、白いちご「淡雪」、深紅のストロベリー「ロイヤルクイーン」、徳島県のプレミアムブランドいちご「さくらもいちご」、栃木県の高級いちご「スカイベリー」という大変豪華な内容でした。

### ■栃木県産いちご2番果収穫のピーク、生育順調!

栃木県のいちごは、2月上～中旬が2番果の収穫ピークで、生育は順調に進んでおり、糖度や果実品質も良好とのことです。当初、9月の曇雨天で根張りが心配されましたが、こちらも天候に恵まれ回復傾向とのことです。現在、大玉傾向となっていますが、中旬以降は中玉中心となり、ピークを過ぎても収量が落ち込むことはなくダラダラとした出荷が見込まれています。3番果の開花も順調に進んでおり、その収穫は3月10日頃を見込んでいます。



ショートケーキをイメージしたいちごのオブジェ



各種イベントの様子



千葉県育成のいちご新品種「チーバベリー」の紹介



(株)横浜水信：4種いちごセットの様子